

拠出金名: 国際連合食糧農業機関(FAO)を通じた緊急人道支援

国際機関等名	国連食糧農業機関 (英文名称・略称) Food and Agriculture Organization (FAO)					
種 別	国連(事務局)	国連(基金・計画)	◀国連専門機関		その他	
所轄官庁担当局課名	外務省経済局経済安全保障課					
最近3年間の我が国支払額及び拠出率、ODA率						
単 位	金 額				拠出率(%) (注1)	ODA率(%)
	邦 貨 (千 円)	外 貨1 (千ドル)	外 貨2	レ ー ト		
平成18年度	—				(2006年)	
平成17年度	—				(2005年)	
平成16年度	550,000	5,000		1\$=110円	(2004年)	100
拠出上位5ヶ国・機関(注2)				国際機関等の財政 (2004-05年度決算)(注3)		
	国 名	金額(千ドル)	率(%)	当該年度の収入	1,556,274千ドル	
1位	EC	69,389	11.5	当該年度の支出	1,543,106千ドル	
2位	イタリア	52,771	8.8	次年度への繰越	13,168千ドル	
3位	英国	39,617	6.6	会計検査機関名		
4位	オランダ	38,988	6.5	外部監査員(加盟国の会計検査院長)		
5位	UNDG	35,539	5.9	(現在の構成員の出身国:)		
上記の率及び順位は2004-05年度のもの						
当該機関に対する我が国としての評価(当該国際機関の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)						
<p>人類の栄養及び生活水準を向上、食糧及び農産物の生産、流通及び農村住民の生活条件の改善により、世界経済の成長への寄与を通じて、世界の食糧安全保障を達成し、人類を飢餓から解放することを目的として活動しており、食糧・農業に関する国際機関として一定の役割を果たしている。</p>						
<p>合理化、機能強化のための改革が行われているか。 行われている場合はその現状と我が国としての評価</p>						
<p>これまで、ディウフ事務局長のイニシアティブにより、FAOの改革に向けた取組が進められてきた。現在、加盟国の主導により、「独立外部評価」として、FAOの役割や活動についての包括的なレビューが行われている。今後、同評価の結果を踏まえて、更なる改革の実施につき議論が進められる予定。</p>						

邦人職員数 うち幹部以上	28人 うち 8人 (注4)	当該機関の職員数及び 邦人職員が職員全体に しめる率	1,039人 2.7% (注4)
-----------------	----------------------	----------------------------------	------------------------

邦人職員が占めている幹部ポスト(2007年1月現在)

ポストの名称	職員氏名	備考
水産局長	野村 一郎	農林水産省出身者
戦略企画部長	遠藤 保雄	農林水産省出身者
アジア太平洋地域事務所次長	小沼 廣幸	
運営・財政局情報コミュニケー ション課長	花岡 靖子	
カンボジア事務所長	宇野 公子	
経済社会局食品規格会議事務 局長	宮城島 一明	
林業局林産物課長	勝久 彦二郎	
日本事務所長	横山 光弘	農林水産省出身者

当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画

・FAOへの拠出金額の割に邦人職員数が少ない、いわゆる「アンダーレプ」問題について、①ハイレベル会議等の場においてFAO事務局に改善を要請するとともに、②FAO信託基金事業による邦人専門家の派遣、③任期を終えた準専門家がFAO正規職員として引き続き雇用されるための働きかけ等を行っている。

(注1)我が国と各国とは会計年度が異なるため、拠出率については暦年(2004年～2006年)。

(注2)任意拠出金額全体(緊急人道支援及び無償資金協力等を含む)

(注3)FAO全体の分担金及び任意拠出金総額。

(注4)通常予算で雇用されている専門職以上の職員。

* スマトラ沖大地震およびインド洋津波被害に関するFAOを経由した緊急人道支援(500万ドル(予備費))

(参考)この国際機関には外務省の他に農林水産省からの拠出あり。